

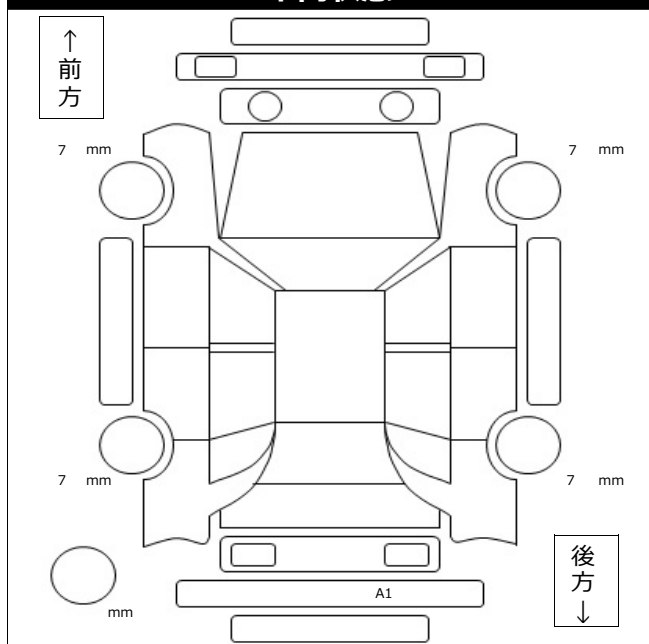
車両状態評価書

VEHICLE GRADING REPORT



車名	CX-8 4WD
グレード	XD L-P
初度登録年	H29
型式	3DA-KG2P
車台番号	KG2P-000000
カラー	ソニックシルバー
走行距離	2,962 Km
走行距離備考	

車両状態



外装状態の表示記号

U: 凹・曲 A: キズ B: キズを伴う凹 P: 変色
W: 修理跡 S: サビ C: 腐食 G: フロントガラス飛び石
X: 切れ・破れ・割れ XX: 交換跡
1: 小程度 2: 中程度 3: 中程度以上 4: 3を超えるもの
※タイヤの横の数字は残山を示しています。

特記事項

運転席シートしわ小
外装小傷

検査・評価の基準について

上記車両の修復歴判定は、一般財団法人日本自動車査定協会の「修復歴判断基準」及び一般社団法人日本オートオークション協議会の「修復歴判定基準」に基づきマツダ中販(株)が認定した検査員が厳正に検査し評価致しました。

本証明書に記載された内装・外装に関する評価は、車両検査日現在の車両状態を示したものです。検査には厳正を期しておりますが、以降将来にわたり品質を保証したものではありませんのでその旨をご了承ください。また、車両の機関及び足回り・機能に関しては除外しておりますので、内容等については上記販売店にご確認くださいようお願い申し上げます。



総合評価点

5

内外装にダメージがほとんどない、良好な状態です。



内装

A

外装

A



修復歴

無

骨格部位に異常はみられません

修復歴とは

過去に交通事故その他の災害により、車体骨格部位を損傷し、「修正」あるいは部品「交換」により修復したものをいいます。

取扱い販売会社名	マツダ中販株式会社
状態評価書発行日	2019年9月13日
状態評価書発行番号	1909130002
車両検査日	2019年8月2日
検査員コード	17002

検査・評価実施者

マツダ中販株式会社 認定検査員



一般社団法人 自動車公正取引協議会 監修

本書は、表示項目・方法・運用体制等について、自動車公正取引協議会の定める基準を満たした「マツダ中販車両状態評価制度」に基づき作成しております。

車両状態評価書の見方

【評価点】

マツダ中販(株)が定めた車両状態評価基準に基づき、S点からR点までの10段階で表示します。
年式、走行距離などの車両基本情報に内外装の総合的な評価が評価点となります。

評価	評価の目安
S点	新車登録後12か月未満、走行距離1万km以下で、内外装にダメージがない、きれいな状態
6点	新車登録後36か月未満、走行距離3万km以下で、内外装にダメージがほとんどない、きれいな状態
5点	走行距離5万km以下で、内外装にダメージがほとんどない、良好な状態
4.5点	内外装に目立たない軽微なキズ、ヘコミが少し認められますが、良好な状態
4点	内外装に目立たない多少のキズ、ヘコミが認められる状態
3.5点	内外装に多少のキズ、ヘコミが認められる状態
3点	内外装に目に留まるキズ、ヘコミが認められる状態
2点	内外装に目に留まるキズ、ヘコミが複数認められる状態
1点	冠水車などの特別瑕疵車両
R点	修復歴車

【内装】

表示内容	内装状態の目安
A	無キズ、もしくは傷みや汚れなどがほぼ無い状態
B	目立たない軽微なダメージはあるが、良好な状態
C	標準的に使用されていて、多少のコゲ、スレ、キズがある状態
D	多少の加修を必要とする状態
E	多少の部品交換を必要とする状態

【外装】

表示内容	外装状態の目安
A	無キズ、もしくはキズやヘコミがほぼ無い状態
B	キズ、ヘコミなどが少なく、あっても目立たない状態
C	多少のキズ、ヘコミがある状態
D	目立つキズ、ヘコミなどがある状態
E	多少の部品交換を必要とする状態

【特記事項】

車両内容で特に明記すべき事が表示されます。又、車両状態展開図で記載されていない軽微なキズ等に関しましても、ここに表示される場合があります。

【車両状態】

各記号と加修基準(1,2,3,4)を組み合わせ、各部位の状態を表示しています。(例:「A1」→線キズ小程度)

【メーター戻しについて】

メーター戻しについては、N A K (一般社団法人 日本オートオークション協議会)の走行管理システムにおいて可能な限り確認しております。ただし、発見が困難な場合もありますので、万一、納車後にメーター戻しが判明した場合は速やかに販売店にお申し出ください。